

空き店舗を改装し、シルクスクリーンの体験工房を開業！

～創業塾で策定したビジネスプランや補助金を活用し…夢を形に！ふるさとを元気に！～



★創業者概要

業種：その他印刷業
 住所：富山県氷見市中央町9番46号
 雇用者数：1人
 創業：令和2年6月
 電話番号：090-7741-9547
 instagram：fctry.info

★事業概要

氷見市のまちなかの空き店舗を改装し、シルクスクリーンの体験工房を開業しました。

版画の一種であるシルクスクリーンは、刷り方次第で味や雰囲気のある作品ができます。自分自身でオリジナルのTシャツを作ったり、トートバックや赤ちゃん用のロンパース、スタイなども1回30分程度で製作ができるものです。

お客様は地元の中高生からご年配の方、市外からのリピーターの方もいらっしゃいます。

「ものづくり」を通して多くの人に「つくる楽しさ」を感じてもらいたいです。



店内では気軽にシルクスクリーンの体験ができます。

★事業の強み・ポイント

- ・創業者2人の前職での経験を活かしたおしゃれな店づくり
- ・県西部では他にはない本格的なシルクスクリーンの工房

創業年表

出来事

2003年	幼稚園教諭として15年間勤務
2018年	衣料品関係の事業者へ転職、この間、シルクスクリーンのワークショップなどに参加し、楽しさを体験
2019年	氷見商工会議所の創業塾を受講
2020年	4月から氷見市まちなか空き店舗等出店支援事業補助金の相談 6月に氷見市内でお店をオープン

創業しようと思ったきっかけ

元々洋服が好きでしたが、他県で行われていたシルクスクリーンのワークショップに参加し、「ものづくりを通してコミュニケーションが楽しめる場をふるさと“氷見”にも作りたい」という思いを抱き、同じ幼稚園で勤務していた二人で創業を決心しました。

挑戦・学び

氷見商工会議所に相談し、創業塾を受講しました。創業塾では専門家の方から創業に必要な知識を学び、先輩创业者の経験談もお聞きました。商工会議所や中小企業診断士の方の支援も受けて、私たちのビジネスプランや創業への決意も固まっていきました。

創業支援を受けた感想

商工会議所では創業塾や店舗の場所の選定、市役所では創業に関する補助金申請書の書き方などの支援、氷見市ビジネスサポートセンターでは売上向上の相談をし、ビジネスプランから資金調達、売上向上まで一貫した支援を受けることができ、新型コロナウイルス感染拡大の最中での創業でしたが、事業の滑り出しをうまくできました。

課題・今後の展開

口コミを大切にしていきながら、SNSもどんどん活用し、お店の魅力を発信していきたいです。小さなお子さんでも自分でオリジナル作品を作ることができますので、ものづくりの感動をいろいろな世代の方に体験してもらいます。

この支援策を活用しました！

創業塾（実施：氷見商工会議所、氷見市）

座学による創業時に必要な知識を習得する他、先輩创业者による創業の経験談、専門家によるビジネスプランのブラッシュアップや補助金、融資の資金調達の支援を行います。

支援者の声

創業塾で知識を身に付けられ、まちなかの空き店舗を活用してFCTRYさんは開業されました。市の広報やメディアでも取り上げられており、その後もまちなかでの空き店舗を活用してオープンされるお店が続いています。

まちなかの活性化に貢献いただき、まちなかでの創業のモデルケースになっていただきたいと思います。



氷見商工会議所
本田 孝則

氷見市まちなか空き店舗等活用支援事業（実施：氷見市）

市のまちなか（都市機能誘導区域内）で空き店舗等を活用して事業を開始される場合に、店舗の改装費を補助します。

支援者の声

令和2年度から氷見市ではまちなかでの空き店舗を活用されて出店される事業者に対して補助を行っています。FCTRYさんは第1号の補助対象者となり、氷見市ビジネスサポートセンターでもご相談をいただいています。



氷見市 商工振興課
村上 史博